



## ▼ ごあいさつ ▼

日頃は **NEZUGROUP** とお取引頂きまして、誠にありがとうございます。

今回の NEZU システム通信は、

- ① 鉄鋼関連情報(社団法人鉄鋼連盟 2012 年 6 月 29 日発表)
- ② 「データセンターで大規模にデータが消失する事故発生」についてお届け致します。

## ① 鉄鋼関連情報

下記 URL より社団法人鉄鋼連盟が発表した『鉄鋼需給の動き 2012 年 6 月』の資料を閲覧することが出来ます。(次回公表は 7 月下旬予定です。)

<http://www.jisf.or.jp/data/jyukyu/documents/jyukyu1206.pdf>

## ② データセンターで大規模にデータが消失する事故発生！(5000 社のデータ消失)

### データ消失事故

6 月 20 日にデータセンター(注1)の『ファーストサーバー』(ヤフー子会社)が、メンテナンス中にデータ(バックアップデータを含む)を消失する事故を起しました。その後、データの復旧を試みましたが、復旧は出来ませんでした。

6 月 23 日に消失したデータの復旧は不可能であると発表がされました。

ファーストサーバーホームページ <http://www.fsv.jp/>

ファーストサーバー 事故 で検索

本データセンターを利用していた企業で、データを自社等へバックアップしていなかった場合はデータを失う事になりました。

(注1)分散する IT 機器を集約設置し効率良く運用するために作られた専用施設のこと。  
サーバーやデータ通信、固定・携帯・IP 電話などの装置を設置・運用することに特化した建物の総称を指す。



### 原因は人災

今回の事故は、メンテナンスプログラムの不具合及び動作検証の確認不足により、意図しないデータ削除コマンドが実行された事が原因でした。バックアップデータが同じサーバー内にあった為にバックアップデータまで消失してしまい、復元不能なデータ消失事故に発展しました。

◇参考 URL◇ 日本経済新聞

[http://www.nikkei.com/article/DGXNASFK2600L\\_W2A620C1000000/](http://www.nikkei.com/article/DGXNASFK2600L_W2A620C1000000/)



## データセンター活用のメリット

データセンターは、高性能の通信回線、複数の電源、停電時のバックアップ電源等の設備を持った耐震構造の建物の中で多くのサーバーを稼働させています。また人の出入り等のセキュリティーも強固に管理されています。

■利用者からみたメリット（日本データセンター協会HPから引用）

### 情報セキュリティー

情報漏洩、地震などの災害対策

### 企業経営改革・改善

機器購入費から利用料へ

IT部門のアウトソーシングへ

### 環境・エネルギー対策

電力消費削減

廃棄物削減

大企業では自社でデータセンター同等の環境を構築出来ますが、構築コストや維持費が高い為、中小企業ではデータセンターを利用する方が、低コストでメリットを享受出来ます。

近年、データセンターの提供会社も増え、利用料金も安くなり、利用企業は増えてきています。

◇参考 URL◇ 日本データセンター協会 <http://www.jdcc.or.jp/index.html>

## データセンター活用の注意点

今後もデータセンターの利用企業は拡大されていくでしょう。企業のデータが社内から社外（データセンター等）に移行されていきます。ここで留意したいことは、過去にもデータセンター大手のアマゾン、グーグルでも事故を発生させていることです。

データセンターは会社規模だけでは安全、安心は判断出来ないでしょう。

どんなに優れた耐震性や安全性を備えていても、自然災害、管理する人間のミス等によって事故は発生します。

データ喪失や機能不全に陥るリスクは存在すると認識した上で付き合う事がベストです。

**企業にとっての生命線であるデータのバックアップは必ず自社側へも行う事を推奨致します。**

**データセンターへの通信機能の冗長化(複数化)の仕組を構築する事が望ましいでしょう。**

## NEZU グループでは

弊社は全てのシステムを自社サーバーで運用しています。データバックアップは1時間毎や1日毎等、各種設定で全拠点のデータを遠隔地拠点へバックアップを行っております。

近年、システムも複雑化し、サーバー台数も増え、データ量は日々増えています。更なるシステムの安定稼働を目指してデータセンターの活用をしていきます。7月から一部のシステムをデータセンターへ移行致します。(初の活用です。)

**データセンターのデータバックアップはリアルタイムで自社サーバーへ行い、通信の二重化、システムの二重化(自社内サブシステム)等の対策を実施し運用を致します。**

データセンターのメリットを十分に活用し、安全、安心のシステム運用を目指していきます。またサーバーの最適配置を設計し、自社設置サーバーの安定稼働も進めて行きます。

## 保険商品

保険業界はコンピュータ関連の保険を各種取り揃えています。

データセンター利用時の障害発生についての保険商品もあります。コンピュータが正常に稼働する事が第一ですが、万が一の事故や障害に備えて、保険も検討しては如何でしょう。

コンピュータ保険 で検索

※ 本記事は保険始期日が2010年4月1日以降のご契約のご説明になります。

ITビジネス向け専用保険で  
IT関連リスクに対して補償します。

商品のポイント

- さまざまなビジネスモデルに対応した、ITビジネス事業者向け商品です。
- 賠償リスクやデータ・情報機器損壊リスクから営業中断リスク等を補償します。
- 情報漏えいやネットワーク上に記載した文言による「名誉き損」「プライバシー侵害リスク」についても補償します。
- 「リスク状況」や「外部認証取得状況」によって、保険料の最大30%割引が可能です。



## 編集後記

こんにちは、情報システム事業部の添田です。

行楽にとっても良い季節になりましたね。先日、ドライブをしていて何となく立ち寄った下諏訪町の『八島湿原』。長野に住み始めて10年目になりますが、こんなに自然豊かな場所があったんだ！と大変驚きました。湿原全体から湧き出るパワーに圧倒された感じがしました。長野県のことを調べると長野県はパワースポットの宝庫！諏訪周辺では、諏訪大社や諏訪湖はもちろん、蓼科山や女神湖、八ヶ岳もパワースポットなんですね。自然の力を大いに浴びて、これからの暑い夏と社内基幹システムの切り替えを乗り切りたいと思います。



発行：根津鋼材 株式会社      住所：〒116-0014 東京都荒川区東日暮里 1-32-5      (TEL) 03-3805-5555  
メール：[hp-master@nezu-g.co.jp](mailto:hp-master@nezu-g.co.jp)      ホームページ：<http://www.nezu-g.co.jp/>  
発行人：根津 訓光／監修      樋口 良成／編集長  
編集：情報システム事業部      ※NEZU システム通信に掲載された記事の転載はご遠慮願います。

このメールマガジンは、弊社とお取引があり配信依頼がありましたお客様にのみ発行しております。配信中止の場合は、お手数ですが [hp-master@nezu-g.co.jp](mailto:hp-master@nezu-g.co.jp) までご連絡ください。その際には、御社名、御社（配信先）メールアドレス、担当者様名を明記くださいます様よろしくお願い致します。